

第55号 平成21年 8月1日号

みねぎし通信

電話 042-591-8819

市政の御用聞き
みねぎし弘行



発行

日野市議会議員 峯岸 弘行
〒191-0031 日野市高幡1-1
FAX 042-592-3629
http://www.minegishi21.com
Eメール hiroyuki@minegishi21.com



みねぎし弘行HPにつながります

QRコードの読取方法(携帯電話で簡単にみねぎし弘行ブログを見る方法)
「MULTI」→「lfeakit」→「バーコードリーダー」→QRコード読込→「サイト接続」
(携帯電話により読取方法が違う場合があります 皆様からの声もお待ちしております)

携帯電話のWEBサイトで「今週のみねぎし」を
<http://www.koumeito.com/giin/shinsengumi/>

みねぎし弘行のプロフィール

- 昭和35年9月/3人兄弟の長男として高幡に生まれる。七生中、日野高校を卒業
- 昭和54年/中央大学商学部夜間部に入部。1年後、転部試験に合格し、昼間部に転部。
- 昭和55年/日野市消防団に入部 日野市商工会青年部に入部
- 昭和56年/アメリカへ語学留学、その後、UCLAへ留学(夏学期)
- 昭和58年/商社グンゼ産業(株)に入社。

- 昭和60年/グンゼを退社し、家業の(株)高幡まんじゅう松盛堂に入社。
- 平成2年/代表取締役社長に就任。(平成17年に会長に就任)
- 平成12年/日野新選組同好会を結成。東京都商工会青年部連合会第13代会長
- 平成15年/全国新選組サミット準備会世話人、同年潤徳小PTA校外委員長
- 現在/市議会健康福祉委員、日野市商工会理事、高幡不動参道商店会事業部長、日野市製菓組合長、日野市食品衛生協会監事、日野新選組同好会名誉局長、新選組を語る会事務局長

議会レポート

■平成20年3月議会

- ① 教員のバックアップ体制強化をめざせ
- ② きめ細やかな中小企業支援策を
- ③ 食の安心安全について 市ホームページに食品の安全情報電話リストの掲載を
→一般質問後、食品に関する事件が発生すると、トップページで直ちに電話相談窓口が掲載されています。



鹿島市の教員育成機関「師範塾」を視察

■平成20年6月議会

- ① 地球温暖化対策を再び問う
小中学校の熱中症対策を
→小学校の熱中症マニュアルを作成へ
- ② 3Rで更なるゴミ減量対策を
- ③ 有害サイトから子どもたちを守ろう
- ④ 市民ギャラリーを南部地域に開設を



鎌田市の市民ギャラリーを視察
七生福祉センターの壁面には絵画等の展示ができるようにフックを全面に設置していただきました

■平成20年9月議会

- ① ユニバーサル社会、誰もが自由に行動できるまちをめざして
赤ちゃんのおむつ交換ができる場所を掲載したバリアフリーマップの作成を→らくらく子育て応援マップ(高幡・百草駅周辺版)3000部が発行配布される。
- ② 観光振興策を再び問う
新選組のふるさと歴史館に「土方歳三等身大パネル」の展示を
→平成21年5月 作成・展示中
新選組歴史検定の実施を→今後、観光協会と協議しながら実施を検討します。
- ③ 高幡不動駅南口交番のPR看板の設置を



新選組のふるさと歴史館に土方歳三等身大パネルの設置

■平成20年12月議会

- ① 金融危機、物価高騰から市民を守る生活対策について商店会加入促進条例の



大田区的全額利子補給融資あっせん制度を視察

- ② 市民の生命と財産を守る防犯対策の強化について
青パト公用車の増車と青色防犯灯を自主防犯組織に貸出を
→調査研究の上実施を検討します。

■平成21年3月議会

- ① 生活を守れ！今こそ未曾有の地域政策を！
高齢者・障害者に更なるセーフティーネットを→「一人暮らし高齢者安心サポート事業」を行い在宅生活支援を行います。
市内障害者施設への運営面での独自支援や地域生活支援事業での移動支援事業、コミュニケーション事業などの利用者負担額の軽減措置を引き続き実施します。
- ② さらに革新的な財源確保を目指せ！
臨時職員の不平等な賞与を見直すべき。
→他市の至急状況や内容を調査後見直しを検討します。
ノ一残業デーを週1回から2回へ→平成21年4月から実施へ
- ③ 「ほどくぼ小僧・勝五郎生まれ変わり物語」を地域活性化に活かせ！
程久保川の遊歩道の整備を
→東京都とも連携を図り検討します。



日野市セーフティーネットコールセンター

■平成21年6月議会

- ① ひきこもり対策と地域就労支援事業について
地域就労支援センター(又は支援室)の開設と学校臨床心理士の資格を持つ就労支援コーディネーターの配置を
→関係機関と調整の上、検討します。
- ② 将来の日野、日本を担う子どもたちの声を聞こう
子ども会議、子ども議会、ハイティーン会議の開催を
- ③ 日野市の平和事業を問う
中学生のヒロシマ派遣事業を
日野市戦争体験記録集の作成を



日野市の学校指針とひきこもり対策について